

# 10月会議

一般会計  
補正予算

2057万円を可決 (全員賛成)

一般会計総額209億9415万円に

## インフルエンザ予防接種 助成を拡充



▲新院長 瀧崎宇一郎先生 (河北中央病院)

令和2年10月19日に10月会議を開催し、一般会計・特別会計補正予算を含む議案3件が上程され、常任委員会の審議を経て可決、また令和元年度決算を認定した。

○インフルエンザワクチン接種助成費  
1203万円

新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行を見据え、医療現場の負担を軽減するコロナ対策を強化するとともに、発症した場合、重症化のおそれがある対象者に対して、助成を拡充した。  
令和2年度に限り高齢者の自己負担を500円とし、1歳から中学生の子どもへの助成額を増額した。また、新たに妊婦へも助成する。



○小学校費維持補修費  
650万円

条南小学校の給湯用ボイラー改修費や職員室エアコン更新費、条南小学校と英田小学校の漏水修繕費を増額する。

○文化会館管理費  
146万円

3階多目的室とホール電源室のエアコンを修繕する。

## 研修報告

河北都市議長会議員研修

(10月8日)

令和2年にオープンした金沢港クルーズターミナルにおいて、整備事業の概要や施設の機能、新たな賑わい創出のための活用策などを研修した。



▲地域の新たな賑わい創出に期待

石川中央都市圏議会連絡会

行政課題研究会 (11月4日)

金沢東急ホテルにおいて、金沢大学の菅沼直樹教授から自動車の自動運転技術についての講演があり、先端技術を活用した将来のまちづくりについて理解を深めた。